

# 第 13 回 北九州脳卒中地域連携パス協議会

## 議事録

日時：2013年6月6日（木） 19:00～19:15

場所：ウェルとばた中ホール

司会：北九州脳卒中地域連携パス協議会 委員長 石東 隆男 先生

議事内容：

北九州脳卒中地域連携パス事務局 幹事、高橋より以下の内容について報告した。

### 1. 連携パス集計結果

2009年4月1日から2013年5月20日までに急性期病院、連携病院のどちらかから医師会を經由して当事務局に送付された連携パスシートは合計1901件であった。このうち急性期病院のみに送付されている連携パスシートが1448件、連携病院のみに送付されている連携パスシートが1505件であることから未送信の連携パスシートは、急性期病院453件、連携病院396件であると推測される。

急性期病院に送付された連携パスシート1448件でみると、年度別の利用数は、2009年度231件から2010年度は大きく増加し442件であった。2011年度、2012年度については現在のところそれぞれ368件、397件であるが、まだ送付されていない連携パスシートがあると思われるため、最終的には2010年度並みの利用数になる見込みである。発症時平均年齢は73.7歳であり、年代別では70歳代が最も多く、90歳以上の発症は全体の5.8%を占めており、全国集計と比較すると北九州市は脳卒中の発症年齢が高い傾向にある。病型別発症割合は脳梗塞が64.8%、脳出血が28.1%であったが、全国集計では脳梗塞75.4%、脳出血17.8%であるため（脳卒中データバンク2009）、北九州市は全国と比べ脳梗塞の発症割合が低く、脳出血の割合が高い。急性期病院の退院時NIHSSは平均6.1点、退院時Barthel Index(BI)は平均48.0点、入院日数は平均28.3日であった。

急性期病院と連携病院双方の連携パスシートが揃っているデータのみで解析すると、退院時BIの年度別平均点数は、連携病院は2009年度68.6点から年々わずかず増加し2012年度は72.0点であった。急性期病院では2009年度42.8点、2010年度48.2点、2011年度52.5点、2012年度51.3点と特に連携パス導入後3年間で大きく増加していた。これは連携パス導入により、急性期病院でのリハを含めた脳卒中ケアの質が充実し患者の退院時のADL能力が向上したためであると推察される。年度別入院日数は、

2009年度から2011年度は急性期病院、連携病院とも大きな変化はみられなかったものの、急性期病院で2011年度27.7日が2012年度23.9日、連携病院で2011年度88.5日が2012年度82.1日と短縮傾向にある。BI利得（＝連携病院退院時BI－急性期病院退院時BI）は2009年度25.8点、2010年度21.9点、2011年度18.8点と低下していたが2012年度は20.8点上昇、BI効率（＝[連携病院退院時BI－急性期病院退院時BI]／連携病院入院日数）についても2009年度0.42点、2010年度0.30点、2011年度0.18点と低下していたが2012年度0.31点と上昇していた。連携病院の自宅退院率は2009年度から2011年度は64～68%の間でほぼ横ばいであったが、2012年度は71.4%と上昇している。

## 2. 一括申請【退院時指導料（Ⅱ）】について

現在、連携外来医療機関（かかりつけ医）で、協議会に参加あるいは連携パスを利用している医療機関は少なく、診療報酬を算定するための申請手続きの煩わしさその一因であると考えられたため、2012年度より事務局が計画管理病院、連携外来医療機関の書類を取りまとめて一括申請することとした。2012年度は登録申請を希望する連携外来医療機関は1件であり、2013年3月に九州厚生局に一括申請を行い受理された。今後も年に1度の一括申請を行う予定である。

## 3. 事務局連絡事項

### ① 第13回北九州脳卒中地域連携パス協議会の開催予定

2013年10月31日（木）19:00～ ウェルとばた中ホール

### ② これまで同様、パス使用時はコピーを下記北九州医師会へFAXまたは郵送をして頂きたい。

〒802-0077 北九州市小倉北区馬借1-7-1

北九州医師会内 北九州地域連携運営委員会

FAX 093-513-3816

### ③ 今後の連携パス運用に活かすため、連携パスへのご意見やご要望をお聞きしており、また、今後の協議会の議題等についてのご要望もあれば併せて下記までご連絡頂きたい。

〒807-8555 北九州市八幡西区医生ヶ丘1-1

北九州脳卒中地域連携パス協議会事務局（産業医科大学リハ医学講座）

担当職員：杉保 聖子、事務局幹事：高橋 真紀

Fax: 093-691-3529 E-mail: reha@mbox.med.uoeh-u.ac.jp

文責 北九州脳卒中地域医療連携パス協議会 幹事

高橋 真紀

出席者（敬称略）（順不同）

委員長：石束 隆男

副委員長、事務局代表：蜂須賀 研二

副委員長：浜村 明德

担当理事：井手 誠一郎

事務局幹事：高橋 真紀、事務局担当：杉保 聖子

オブザーバー：重吉 桂司 山本 博之

委員：

北九州市立医療センター	脳神経外科	塚本 春寿
三萩野病院	理学療法士	宮原 夏子
九州労災病院	脳神経内科	荒川 修治
九州労災病院	看護部	久保 えつ子
北九州市立八幡病院	脳神経外科	越智 章
製鉄記念八幡病院	リハビリテーション部	小柳 靖裕
九州厚生年金病院	理学療法士	林 秀俊
戸畑共立病院	脳神経外科	辻 武寿
牧山中央病院	内科	本村 良次
健和会大手町病院	看護師	鴨崎 治美
小倉リハビリテーション病院	リハビリテーション科	大野 重雄
安倍山公園病院	内科	田中 繁
東和病院	作業療法士	河野 修
北九州八幡東病院	理学療法士	山下 太
新生会病院	ソーシャルワーカー	岩丸 悦子
東筑病院	リハビリテーション科	前川 信行
戸畑けんわ病院	リハビリテーション科	二見 哲夫
戸畑リハビリテーション病院	理学療法士	今別府 和徳
遠賀中間医師会おかがき病院	ソーシャルワーカー	野邊 薫
宗像水光会総合病院	ソーシャルワーカー	下濱 絵里香
北九州市立門司病院	ソーシャルワーカー	前田 秀隆
松井病院	内科	松井 豊
くらて病院	理学療法士	今永 真之
香月中央病院	理学療法士	宮崎 達也
慈恵曾根病院	看護師	小川 静江
新中間病院	ソーシャルワーカー	和田 菊栄
八幡慈恵病院	院長	真角 正
神原クリニック	作業療法士	泊 政次
相生リハビリテーションクリニック	リハ科	牧野 健一郎
浅木病院	作業療法士	峯浦 達雄

北九州湯川病院	理学療法士	丸山 勝人
北九州小倉病院	内科	金川 賢二
新小倉病院	脳神経外科	吉開 俊一
あやめの里	理学療法士	志田 啓太郎

欠席者：

新小文字病院	脳神経外科	金子 陽一
健和会大手町病院	脳神経外科	末廣 栄一
小倉記念病院	神経内科	古田 興之介
北九州市立医療センター	脳神経外科	金田 章子
新小倉病院	脳神経外科	吉開 俊一
北九州総合病院	脳神経外科	前田 仁史
済生会八幡総合病院	脳神経外科	岡本 右滋
産業医科大学病院	ソーシャルワーカー	野田 雅美
正和中央病院	リハビリテーション科	浦上 泰成
福岡新水巻病院	脳神経外科	金 茂成
芳野病院	理学療法士	小西 智晴
正和なみき病院	リハビリテーション科	浦上 泰成
北九州中央病院	脳神経外科	愛甲 康隆
大原病院	介護支援専門員	稲富 武史
宮田病院	ソーシャルワーカー	赤星 宣子
西野病院	院長	西野 憲史
大平メディカルケア病院	理学療法士	大橋 繫
町立芦屋中央病院	理学療法士	福田 明仁
伸寿苑	ソーシャルワーカー	若月 伸一
二島医院	院長	武 彰

九州労災病院門司メディカルセンターについては委員未選定

委員以外が出席した登録医療機関

製鉄記念八幡病院、産業医科大学病院、九州労災病院門司メディカルセンター、新小文字病院、健和会大手町病院、小倉記念病院、北九州市立医療センター、新小倉病院、三萩野病院、北九州総合病院、九州労災病院、済生会八幡総合病院、北九州市立八幡病院、九州厚生年金病院、戸畑共立病院、牧山中央病院、正和中央病院、福岡新水巻病院

小倉リハビリテーション病院、北九州安部山公園病院、東和病院、芳野病院、北九州八幡東病院、正和なみき病院、新生会病院、東筑病院、戸畑けんわ病院、戸畑リハビリテーション病院、遠賀中間医師会おかがき病院、宗像水光会総合病院、北九州市立門司病院、松井病院、北九州中央病院、大原病院、宮田病院、鞍手町立病院、香月中央病院、大平メディカルケア病院、慈恵曾根病院、相生リハビリテーションクリニック、新中間病院、八幡慈恵病院、神原クリニック、浅木病院、町立芦屋中央病院  
井出消化器・呼吸器外科医院、あやめの里、伸寿苑